

2006年(平成18年)6月7日
 秘書広報室
 首都圏担当 TEL03-3979-7318
 近畿圏担当 TEL06-6815-2530

「ライフ相模原モール店」オープンのお知らせ

6月14日(水)、「ライフ相模原モール店」を、複合商業施設「コーナン相模原小山モール」内にオープンいたしますのでご案内申し上げます。

当店は、様々な専門店が集う「コーナン相模原小山モール」の1階部分に核テナントとして出店いたします。ワンフロア内に食料品から日用雑貨・衣料品まで日常生活に必要なアイテムを取りそろえ、お客さまの多様なニーズにおこたえします。近隣には相模原駅ビル店(平成9年11月1日開店)があり、相模原市内では2店舗目、神奈川県内の店舗数は15店舗となります。

【店舗概要】

店名	「ライフ相模原モール(さがみはらもーる)店」
住所	〒229-1105 神奈川県相模原市小山3-37-1 TEL 042-775-0881
開店日	平成18年6月14日(水)
建物構造	鉄骨造り 地上5階建て塔屋付建物(当店は建物1階部分にテナント出店) (売り場:1階 駐車場:1階平面、3~5階および屋上)
売場面積	モール敷地面積 約30,688㎡ 内 ライフ売り場面積 2,426㎡
駐車台数	1585台(共用)
営業時間	10:00~21:00
年間休日	1日
年商目標	24億円
店長	やなぎや ともき 柳谷 友樹(前 向ヶ丘遊園店長)
従業員数	110人(社員33人、パートタイマー 77人)

相模原モール店のオープンで、当社の店舗数は191店(首都圏85店、近畿圏106店)となります。

【立地・商圈】

- ・ 当店は、JR相模線「南橋本」駅の東約350m、国道16号線の「南橋本1丁目」交差点に面しており、周辺は工場が多数点在し、戸建てとマンションが混在している地域です
- ・ 商圈内は人口増加傾向にあり、2km圏内の平均世帯人員は2.32人、平均年齢は36.0歳。ニューファミリー層が厚い地域です

	世帯数	人口(人)
1次商圈	9,092	21,761
2次商圈	12,007	28,607
3次商圈	44,895	127,766
合計	65,994	178,134

【店舗の特徴】

当店は、ワンフロア内に生鮮・一般食品から日用雑貨までそろえており、お客さまの利便性を高めたお店づくりになっています。

「食育」に対する取り組みとして、農林水産省と厚生労働省が策定した『食事バランスガイド』の積極的な普及活用（販促物の掲示・メニュー提案など）を通じて、お客さまに快適で健康的な食生活を提案してまいります。

『食事バランスガイド』…農林水産省と厚生労働省が、食生活指針を実際の行動に結び付けるものとして、1日あたりの食事の望ましい組み合わせやおおよその量をわかりやすくイラストで示したもの

（農産）

- ・ 有機栽培農産物や鮮度抜群の今朝採り野菜をご提供します
- ・ 輸入果実を集めた「トロピカルアイランド」コーナーや簡便性の高い「カットフルーツ&カットサラダ」コーナーを設置しました

（水産）

- ・ 「活きなお造り屋」コーナーでは、旬・適量・こだわりをコンセプトに新鮮な刺身を豊富に取りそろえています。本マグロも毎日品ぞろえします
- ・ 料理の写真を使ったPOPやレシビを活用し、メニュー提案を強化します

（畜産）

- ・ 「かみふらの和牛」（北海道産）をはじめ、「館ヶ森豚」（岩手県産）、「桜姫若鶏」（青森県産）など飼育時の餌や品質にこだわった商品を販売強化します
- ・ ローストビーフやミートサラダ、手作りハンバーグなどをコーナー化し、簡便商品も強化しています

(惣菜・インスタベーカリー)

- ・フルオープンキッチンで出来立て感を訴求。ボリューム感満点の「大ねたにぎり寿司」や「お母さんの味」のネーミングで、製法にこだわり素材の味を生かした煮物やおにぎりなどを販売します
- ・インスタベーカリー「小麦の郷」では、当社自慢の手作りビーフカレーパンを販売します

(食品日配)

- ・漬物や食パン売り場では、少量目の商品を取りそろえた「食べきりコーナー」を設置しました
- ・売り場の随所に「ヘルシー・健康」「厳選こだわり」などをキーワードにしたコンセプトコーナーを設置し、お客さまのニーズにおこたえします

(生活関連)

- ・使用頻度の高い日用雑貨・台所消耗品などを中心に品ぞろえし、お手ごろな価格でご提供します

(衣料品)

- ・値ごろ感のあるデイリーカジュアル商品を中心に品ぞろえし、各コーナーともビジュアルを強化し、見やすい陳列・展開をしています

以 上